

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

同志社女子大学の現代社会学部社会システム学科の幅広い分野が学べるカリキュラムで、身につけたい知識や自分の意志を表現できる語学力を得たいと思い、志望しました。また、実際にはオープンキャンパスに参加し、キャンパス内の落ち着いた雰囲気や先輩方の対応の丁寧さに魅了され、私もこのような環境で学びたいと強く思いました。

受験勉強の進め方【1学期】

自粛期間にできた時間をチャンスと思い、苦手だった英語の単語量を増やすことや、文法を強化することを中心に勉強しました。それでも後になると、この時期にもっと単語を覚えておけばよかったと思ったので、より早くから取り組むべきだと実感しました。また、英文法はまだ理解が浅い単元を単元別問題集でやり直したことで、不得意な分野に焦点をあてた勉強ができました。

受験勉強の進め方【夏休み】

1日の勉強は英語から始めていました。勉強の比重を置きたい教科を先にすることで、他教科に時間を取られて英語の勉強時間が減らないように工夫していました。それと、起床や食事の時間も1学期と同様にし、生活リズムを変えないようにしました。集中力が欠けた時は散歩をして、気分転換をするこれも私にとっては必要でした。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

2学期に入ってから過去問を中心に進めました。過去問は4年分解き、一般入試や後期入試の問題にも取り組みました。間違った問題に加えて、同じ間違いをしないうために、自分なりに弱点の分析をして書き留めたノートは、見直すだけですぐに復習ができ、とても役立ちました。また、試験の時間配分や問題の解く順番をいろいろ変えてみて、より速く解ける方法を練習しました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

入試当日を想定して、1日の時間の流れをそのまま試してみたりしました。入試日が近くなると、不安で眠れない日もありましたが、その不安や緊張に耐えるからこそ合格は得られるものだと考えるようにしました。また、自分が合格後の楽しい大学生活を想像することで気持ちが楽になり、モチベーションも上がりました。

受験生のみなさんへ

入試当日には今までの自分、そして今日の自分を信じるしかありません。だから信じるこれができるように、日々自分を見直し、努力を続けてほしいです。私は受験を経験して、勉強以外の面でも、困難を乗り越える行動力や忍耐力が必要だと感じました。諦めず、弱気にならず、頑張りてください。

